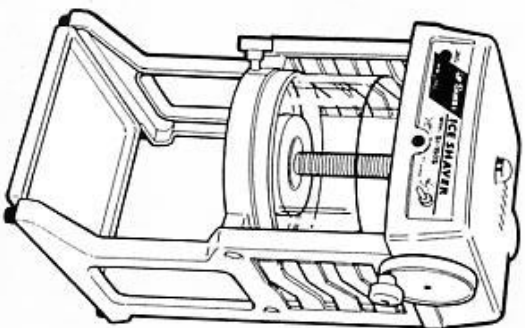


SI-150S

プロック氷(市販氷)専用電動式氷削機



このたびはスワン氷削機をお買いあげいただき
 までとにありがとうございます。
 製品を正しく安全に使っていただくために、ご
 使用前に必ずこの説明書を十分にお読みくださ
 い。また、お読みになつた後は大切に保存して
 わからない時は再読してください。
 なお、製品の転売に際しても必ず共にお渡しし
 ださい。

製品を正しく安全に使っていただくために
 これだけは必ず守ってください

安全にご使用いただくために

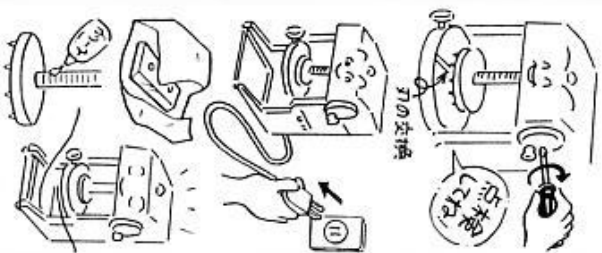
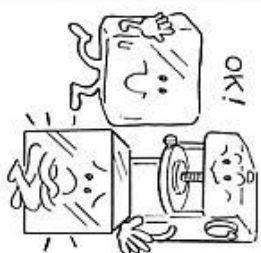
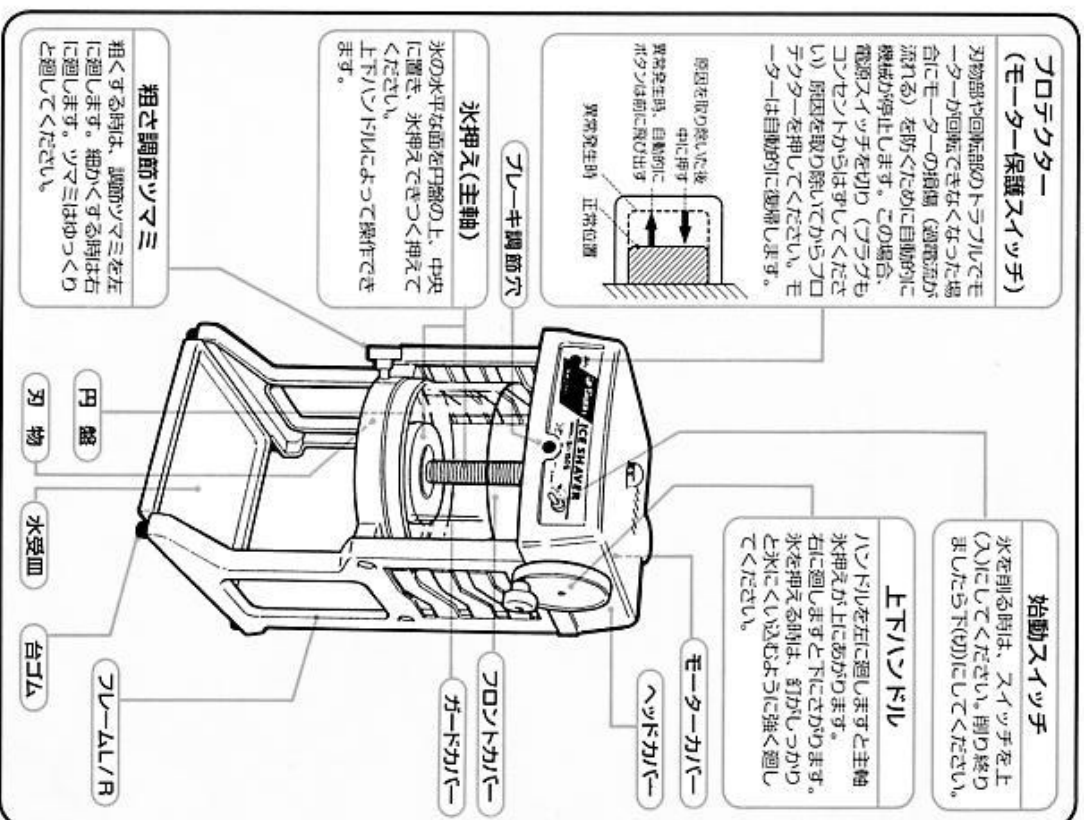
- 本製品はプロック氷(市販氷)専用の業務用氷削機です。他の用途には、ご使用にならないでください。
- 本取扱説明書を最後までお読みになり、使用上の注意事項、使用方法など十分ご理解のうえで正しくご使用ください。(お子様など正しい取扱いを十分知っていない人、正しい取扱いが型取らない人には絶対に使わせないでください)
- 本製品は電気製品です。感電事故防止のため必ずアースを取り付けてください。
- 使用電源は、単相100Vをご使用ください。
△(タコ足配線、累重時はしないでください。発熱による危険や電圧低下による故障の原因になります。)
- 本体に水をかけたり、水の中に入れてはならないでください。
- 機械の設置は水平で丈夫な場所、また、水滴等が落ちても差し障りのない所に置いてください。
- 本体カバーは樹脂製ですので、直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置いたり、お手入れ等でシンナー類を使うと変形や故障の原因になります。

⚠ 使用上のご注意

- 刃物および氷押えの釘は非常に鋭利で危険です。氷の出し入れや取扱いには十分注意してください。
- 氷は必ず水平な面を上にして円盤の中心に置き、氷押えの釘を十分くいてまててください。不十分な置き方、押え方は氷が飛び出し危険です。



各部の名称と働き



保守・点検

- 使用前に必ず円盤、氷出口を掃除して衛生的にしてください。
- 常に安全に効率よくご使用いただくため定期点検をしてください。
刃物の先端部が摩耗したり折損したものを、そのまま使用になつておきますとモーターやベルト等に無理をかけることになり故障の原因となりますから早めに新品と交換してください。また、各部取付けネジがゆるんでいないか点検し、もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。
- 一日の営業終了時、また異常および点検の時は電源スイッチを切り、フラグモーターから抜いてください。フラグをコンセントから抜く時はコードを引っばらずフラグを持って抜いてください。
- シーズン終了後や長時間使用しない時は、刃物を取り外し、手入れ後塗油し、油紙等で包み保管してください。
主軸に付着している汚れた油を取り、新しいグリス又は機械油を十分塗ってください。
(使用油は使用しないでください)
本体は柔らかい布で水分を取り去り十分乾かしてから湿気の少ないところに重量物を上から乗せないようにして保管してください。

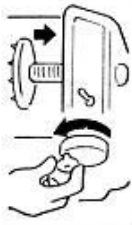
ご使用のしかた

●ご使用になる前に

上下ハンドルは別に梱包されていますので取り付けてください。
ハンドルをヘッドカバー右側面にあるシャフトのピンにはめ込み、中央のネジでしっかりと固定してください。

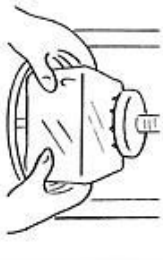
1 主軸を上へ上げてください。

上下ハンドルを左に廻して主軸・氷押えを上へあげてください。
●ガードカバーを奥に水平に廻してください。



2 氷を乗せてください。

△(刃物、氷押えの刃に十分注意してください。)
氷を円盤中央に乗せてください。氷は水平な面を上にしてください。不安定な置き方は氷が振れたり、飛び出したりして非常に危険です。また、氷は透明のゆるめた状態でお使いください。



3 氷をしっかりと押さえる。

上下ハンドルを右に廻して氷押えが、氷にしっかりとくっつきお返し、強く廻してください。
●ガードカバーを手前に廻してください。この時、奥のネジがしっかりと固定されていることを確認してください。



4 スイッチを入れてください。

始動スイッチを上(入)にしますと主軸・氷押えが廻ります。



5 氷の粗さ調節をしてください。

円盤左の粗さ調節ツマミを左に廻しますと次第に粗くすることができます。
●粗さ調節は出荷時は0(ゼロ)になっています。調節はゆっくりと行ってください。



6 粗さ調節ができましたら氷の出る所に容器を持ってください。

上下ハンドルを左に廻して主軸・氷押えを上へしてください。

7 使い終わりましたら始動スイッチを下(切)にしてください。

8 上下ハンドルを左に廻して主軸・氷押えを上へしてください。
△(氷を取り除く前に必ず刃物の調節ツマミを右に廻して0(ゼロ)にしてください。)
9 氷を取り除いてください。
△(刃物、氷押えの刃に十分注意してください。)

刃物の交換のしかた

●刃物は1シーズンに2〜3度お取り替えください。刃物が切れなくなった時は付属刃物と交換してください。
●新しい刃物のお求めは、製品を購入したお店にご相談ください。
●スワシスの刃物は相替することは困難です。新しい刃物と交換することをおすすめします。

取り外し方

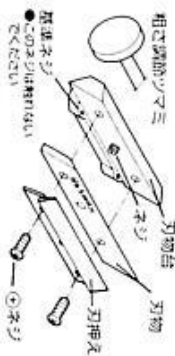
粗さ調節ツマミを右に一杯に廻す(刃物に氷をつけておいてください。)

●ネジ2本を左に廻して、刃押えと刃物をはずしてください。
△(注)中央のネジはさわらないでください。

取り付け方

外しかたと逆の方法で取り付けてください。

●新しい刃物の裏面の(BGSWMAN)のマークが見えるようにして刃物台の基準ネジに正確にあててください。
●刃押えを①ネジ2本で取り付け、刃物が基準線ネジから上がらないようにゆっくりと固定してください。



●刃物の左右が基準ネジに正確に当たっていないと氷はうまく削れません。この場合は円盤の上から水平な物で刃物を軽く押えながら①ネジをしっかりと締めてください。

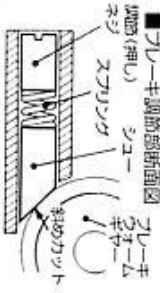
ブレード調節について

●氷が上手に削れない時にご使用ください。(下部の歯は裏ページの図と位置を参考にしてください)

上下ハンドルの手前側に軽く廻るときは、右の方向に①ドライバーで調節してください。
上下ハンドルの手前側に強く廻るときは、左の方向に②ドライバーで調節してください。
△(注)ブレード調節は出荷時に調節をしていますので、初めはさわらないでください。

●ブレード交換は

1 ヘッドカバー中央の調節穴より①ドライバーで左に廻して押しネジを取り除いてください。
2 押しネジ、スワシングと共にシューが取り出せます。スワシングでシュー等を取り出せない場合は、線城を手前に傾けてください。
3 シューの入れ方はその逆の動作で行ってください。
シューの向きは図のように入ってください。



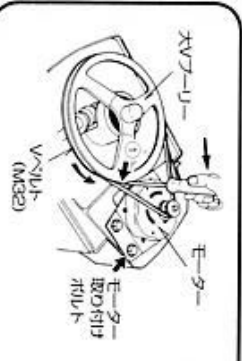
バルトの張力調節、取替方法について

●バルトの張力調節方法

1 ヘッドカバーを外してください。
2 モーター取付けボルト(左右4本)をゆるめ、ドライバー等でモーターを後方に押しながら締め付けてください。

●バルトの取替方法

1 ドライバーで矢印①の所をこじ開けるようにしながらスワシングを矢印方向に廻すとバルトは外れます。

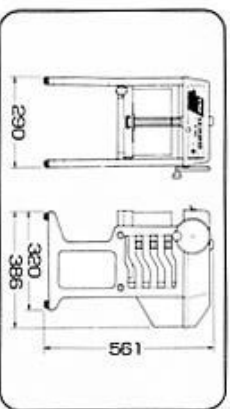


氷が割れない場合の原因と処置

症状	原因	処置
モーターが回転しない	●電線プラグの差し込みが不完全 ●コードの断線	●電源コンセントに確実に挿入してください ●コードの取替
主軸が回転しない	●ブローキックオームキーの損傷	●ソックの入替
主軸が上下しない	●上下ハンドルが固定されている ●ブローキックオームキーの調整	●固定ピンを取り付ける ●ブローキックオームキーの交換
刃物が回らない	●刃が欠けたり、ひどく欠けている ●刃物の損傷の外周部の中心部が広がっている ●刃が折れたため、刃を出しすぎている	●刃物交換 ●刃物を両手に取り付ける ●刃物を両手に取り付ける
氷が割れ出したりクラック	●ブローキックの強弱調整が強い ●刃の取り付けが正しいが刃が折れない	●氷の厚さを調整して取り付ける ●刃物を正確に取り付ける
氷の細かくなりすぎる	●ブローキック調整が強い	●ブローキックを右に回して締め付ける ●刃物交換
氷が割れやすくなる	●刃が折れないため、刃を出しすぎている	●ブローキックを左に回してゆるめる ●刃物交換
氷の粗さが一定しない	●ブローキック調整が強い ●ブローキックオームキー（いしめ）の調整 ●ブローキックオームキーの調整	●ブローキックを左に回してゆるめる ●ブローキックを右に回して締め付ける ●ブローキックの調整
回転が速い	●ブローキックを締めすぎている	●ブローキックを左に回してゆるめる
回転が遅い	●ブローキックをゆるめすぎている	●ブローキックを右に回して締め付ける
音	●ブローキックシュー、スプリングの摩耗	●ブローキックシュー、スプリングの交換

寸法図

仕様



- 電源/単相100V 50/60Hz
- 定格消費電力/175/225W
- 定格時間/30分
- 氷削能力(分・標準)/18~22kg
- 円盤直径/217mm
- 外形寸法/機械290×奥行386(ベース320)×高さ561mm ●重量/25kg
- 付属品/替刃1枚、氷受皿1枚

●仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更する場合があります。

販売店

池永鉄工株式会社 折杣 有限会社

本社 大阪府東成区東今里3丁目18番26号

〒537-0011 TEL (06) 6981-0141(代)

FAX (06) 6976-8628

千葉県山武郡横芝町横芝1320

〒289-1732 TEL0479(82)0408

FAX0479(82)0463